

議 会 報

ふつさ

No. 19

昭和49年7月15日
福生市議会事務局
☎ 0425-51-1511(代)



けん牛とおり姫があえるかな

福生市の七夕祭りは8月4日(日)~7日(水)

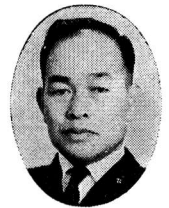
第三回臨時議会

正副議長の選挙と
任期満了による
委員を改選

六月一日に第三回臨時議会が招集され、市長から提出された条例の一部改正案一件を可決、委員会に付託中結論が出た請願、陳情四件を採択、又議長の辞職願いが出され、これを許可した後、五日まで会期を延長して午後四時十三分に第一日目を終りました。

五日に第二日目を開き、空席となった議長選挙を行った結果、投票の多数を得て塩野鉄之助議員が議長に当選されました。引き続き副議長から辞職願いが出され、これを許可した後、選挙を行った結果、田村市郎議員が副議長に当選されました。

続いて任期がきている常任委員会委員及び議会運営委員会委員の改選が行われ、さらに各委員会の互選による委員長、副委員長の報告、広域行政促進及び市庁舎建設の二特別委員会に欠員が生じたための委員補充、横田基地集約対策特別委員会委員三名からの辞任願いを許可し選任した後、互選による委員長、副委員長の報告がそれぞれあり、続いて一部事務組合議会議員の選挙とその他各種委員等の辞任による後任者の推せん報告が行われました。最後に市長から議会選出による監査委員の同意案が提出され、これを全員一致で同意し、午後六時四十五分に閉会いたしました。



議長 塩野鉄之助



副議長 田村市郎

議長、副議長の就任にあたって

謹んでご挨拶を申し上げます。私ども、このたび第三回臨時会において、正副議長に選ばれ身に余る光栄でございます。衷心より感謝をいたしておる次第でございます。ともに浅学非才その任ではありませんが、市民福祉の増進と不偏不党公正な議会運営をはかり、市発展に懸命に努力を傾倒いたし、皆さまのご期待にそいたいと堅く決意をしておる次第でございます。

あります。それゆえ市民各位に対する責任もまた重大であり、その運営にあたっては常に最善でなければならぬと存する次第であります。

会運営を期する決意でおる所存でございます。就任にあたり皆さまの議会に対する変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます。

地方自治は地域住民がみずから治めることであり、議会はその自治における最高の意思決定機関で

福生市も市制施行後四年が経過し、年ごとに都市施設も充実され、環境の整備ははかられつつありますが、しかし今後福生駅東口区画整理や公共下水道事業等幾多の大事業が山積しております。本市議会は、今後もこれらの問題処理に当たっては、常に「住民参加による市政」を基本理念として、皆さまのご意見を十分反映させるために、円滑かつ積極的な議



新しい各種委員・議員一覧表

議 長 塩 野 鉄 之 助 副 議 長 田 村 市 郎 監 査 委 員 石 川 信 義

◎委員長 ○副委員長

昭和49年6月5日現在

区 分	氏 名
常任 委員 会	総務委員会 ◎貫井喜代次 田村 匡雄 小林 暢吉 中里 元一 ○石川 繁治 田村 市郎 森田 秀雄
	建設委員会 ◎大野 行夫 高波 忠 伊東忠次郎 末次 性男 ○宇佐美良時 小林 才治 川窪 清一
	厚生委員会 ◎小林 菊三 石川 信義 宮沢 良一 関 米吉 ○松山 清 中曾根 実 塩野鉄之助 岩田 博
議会運営委員会	◎高波 忠 大野 行夫 貫井喜代次 小林 菊三 ○小林 才治 川窪 清一
特別 委員 会	広域行政促進特別委員会 ◎末次 性男 小林 才治 田村 市郎 伊東忠次郎 宇佐美良時 ○中里 元一 高波 忠 関 米吉 石川 信義 塩野鉄之助
	横田基地集約対策特別委員会 ◎田村 匡雄 貫井喜代次 小林 菊三 末次 性男 田村 市郎 ○小林 暢吉 高波 忠 大野 行夫 石川 信義 塩野鉄之助
	市庁舎建設特別委員会 ◎小林 暢吉 貫井喜代次 小林 菊三 石川 繁治 小林 才治 ○伊東忠次郎 末次 性男 大野 行夫 田村 匡雄 石川 信義 塩野鉄之助
一 部 事 務 組 合 議 会	福生伝染病院組合議会議員 石川 繁治 高波 忠 田村 匡雄
	狭山火葬場組合議会議員 田村 市郎 松山 清 宮沢 良一
	青梅・羽村・福生地区 都市下水道組合議会議員 塩野鉄之助 大野 行夫 川窪 清一
	西多摩衛生組合議会議員 塩野鉄之助 小林 菊三 関 米吉
	東京都市収益事業組合議 会議員 田村 匡雄 岩田 博
	西多摩農業共済事務組合 議会議員 川窪 清一 森田 秀雄
各 種 委 員 員	民生委員推せん会推せん 委員 小林 菊三
	都市計画審議会委員 塩野鉄之助 田村 市郎 小林 才治 川窪 清一 宇佐美良時 伊東忠次郎 末次 性男 高波 忠 大野 行夫
	国民健康保険運営協議会 委員 小林 菊三 松山 清 宮沢 良一
	福生市育英会理事 塩野鉄之助 田村 市郎 貫井喜代次 大野 行夫 小林 菊三
	福生市駐留軍関係離職者 等対策協議会委員 貫井喜代次 関 米吉
	福生市青少年問題協議会 常任委員会委員 塩野鉄之助 伊東忠次郎 関 米吉 宮沢 良一
	福生市表彰審査委員会委員 塩野鉄之助 田村 市郎 貫井喜代次 大野 行夫 小林 菊三
	福生警察署管内防犯協会 役員 塩野鉄之助 小林 菊三
	立川・横田基地対策連絡 協議会委員 塩野鉄之助 田村 匡雄
	三多摩上下水及び道路建 設促進協議会 塩野鉄之助 小林 菊三 大野 行夫 宇佐美良時
福生市ゴミ減量運動対策 協議会委員 塩野鉄之助 田村 市郎 貫井喜代次 大野 行夫 小林 菊三 松山 清	

第二回定例会

六月六日から十九日までの会期で開かれ、第一日は、議案審議に入る前に三名の議員から福生市の長期計画や給食問題、福生駅周辺の開発等市政全般に対する一般質問が活発に行われました。続いて市長から提出された議案の審議に入り、条例の一部改正案七件、新設条例二件、廃止条例二件、一部事務組合関係の規約変更等六件、区画整理事業会計補正予算一件業務委託の協定書、住宅公団から三中校舎を譲り受けるための契約締結、昭島市道を福生区域内に認定するための承諾案の各一件、市道の認定、廃止各一件、表彰条例に基づく自治表彰一件と一般表彰三十三件、住民からの請願、陳情三件について慎重審議いたしました。これら案件中表彰関係を含め四十七件を即決、十五件をそれぞれ担当委員会に付託し午後七時四十五分に散会しました。

第二日目(十九日)においては一日目の一般質問中一部答弁保留があった部分に対する答弁があった後、一日目に付託された案件を委員会で審議し、結論が出たための報告が委員長からあり、いずれも委員長報告どおり原案可決、同意し、陳情二件を採択と決定した後、住民からの陳情一件を委員会付託して午前十一時二十三分に第二回定例会を閉会いたしました。

都市公園が三カ所ふえる

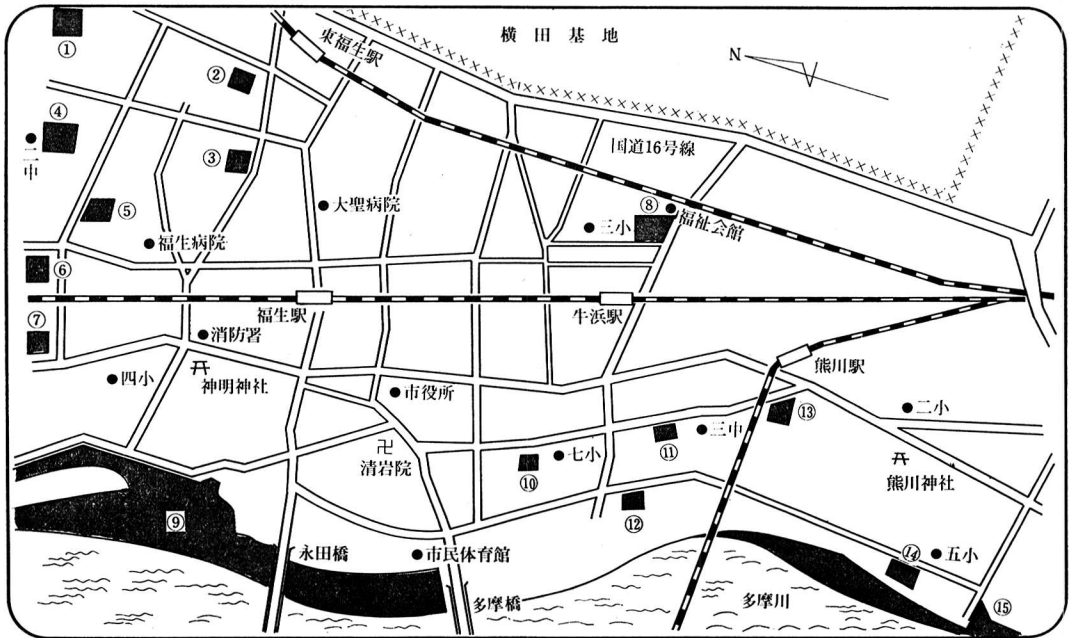
市民1人当たり7.0平方メートル

の都市公園を保有

図番	公園の名称
①	武蔵野台公園
②	武蔵野台東公園
③	武蔵野台南公園
④	加美平東公園
⑤	加美平西公園
⑥	加美平公園
⑦	福生公園
⑧	福生公園

このうち明神下公園には噴水広場を公園の中央に設け、周囲に休憩用野外草、ベンチ、水飲場、ブランコ、その他が設置されております。なお、この新設三公園の使用については都市公園であり無料です。

図番	公園の名称
⑨	福柳山緑地
⑩	金堀公園
⑪	ほたる公園
⑫	桜見下公園
⑬	富士南公園
⑭	神明南公園
⑮	福生緑地



表彰を受けられた各氏

福生市表彰条例に基づいて議会の同意により、市制施行記念日である七月一日につきの各氏が表彰されました。

自治表彰

○ 多年市職員として市行政に貢献した功績

- ・氏名 大野忠一氏
- 住 所 福生市福生一、六八五

一般表彰

○ 多年消防団員として消防行政に貢献した功績

- ・氏名 齋藤 異氏
- 住 所 福生市熊川六八五
- ・氏名 森田政雄氏
- 住 所 福生市熊川六五〇
- ・氏名 細谷唯一氏
- 住 所 福生市福生二七八
- ・氏名 高橋光夫氏
- 住 所 福生市福生七八九
- ・氏名 笹本重男氏
- 住 所 福生市福生五八〇
- ・氏名 野島清次郎氏
- 住 所 福生市熊川三〇〇
- ・氏名 森田隆夫氏
- 住 所 福生市熊川三六三

- ・氏名 設楽清一氏
- 住 所 福生市福生五九九
- ・氏名 内出英雄氏
- 住 所 福生市熊川三一八
- ・氏名 野島岩司氏
- 住 所 福生市熊川四八五
- ・氏名 清水信作氏
- 住 所 福生市牛浜四
- ・氏名 野口秀世氏
- 住 所 福生市本町二二七
- ・氏名 佐伯光義氏
- 住 所 福生市熊川一、〇三六
- ・氏名 野島宗夫氏
- 住 所 福生市熊川二九八
- ・氏名 石川芳夫氏
- 住 所 福生市熊川七一
- ・氏名 高水昌男氏
- 住 所 福生市熊川三〇四

○ 道路行政の重要性を深く認識し、道路用地を寄付した。

- ・氏名 古谷 勇氏
- 住 所 福生市福生六〇八
- ・氏名 石川光昭氏
- 住 所 鎌倉市由比ヶ浜二一一
- ・氏名 井梅伊助氏
- 九一五

○ 学校教育に対し深く認識し、教材として物件を寄付した。

- ・法人名 株式会社 埼玉銀行 頭取 長島恭助氏
- 住 所 浦和市高砂二一九一
- ・氏名 山崎良之助氏
- 住 所 福生市福生一、〇四五
- ・法人名 株式会社 西友ストア

○ 児童福祉の重要性を深く認識し、児童遊園地として土地を無償で提供している。

- 住 所 福生市福生五五五
- ・氏名 田村勅一氏
- 住 所 福生市福生六六二
- ・氏名 村野眞一氏
- 住 所 福生市福生一、一三九
- ・氏名 齋藤 博氏
- 住 所 福生市熊川六一六
- ・氏名 松永孝行氏
- 住 所 福生市熊川五五二
- ・氏名 森田銀一氏
- 住 所 福生市熊川七五五
- ・氏名 森田ハツ氏
- 住 所 福生市熊川六五〇
- ・氏名 森谷利雄氏
- 住 所 福生市熊川三三八
- ・氏名 齋藤菊藏氏
- 住 所 福生市熊川六八三

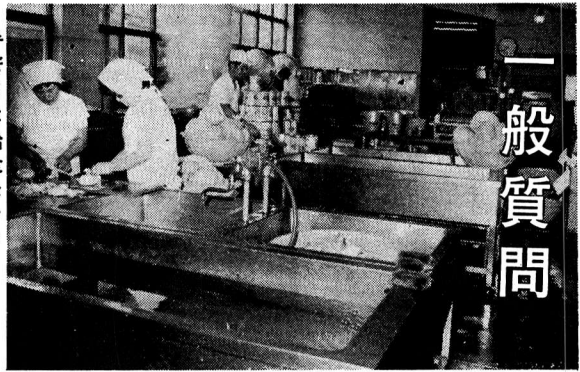
第2回 定例会を傍聴された方々

- | | | |
|----------|----------|----------|
| ○ 阿部 哲也氏 | ○ 細谷 実氏 | ○ 井上 正二氏 |
| ○ 吉村 立氏 | ○ 橋本 文吾氏 | ○ 野源作氏 |
| ○ 天田 君子氏 | ○ 西川 子成氏 | ○ 木崎 健一氏 |
| ○ 高山 君子氏 | ○ 藤田 馨氏 | ○ 森田 保男氏 |
| ○ 下田 良吉氏 | ○ 山崎繁三郎氏 | |
| ○ 宮崎 夏次氏 | ○ 吉川 光氏 | |
| ○ 村野 雅義氏 | ○ 森田 敏夫氏 | |

議 会 日 誌

- 四月
 - 25日 関東議長会支部長会議
 - 26日 関東議長会理事会
 - 26日 関東議長会総会
- 五月
 - 2日 広域行政設立総会
 - 4日 総務委員会
 - 9日 三多摩上下水(第一委員会)都議長会総会(10日まで)
 - 11日 福生市都市計画審議会
 - 21日 福生市都市計画審議会
 - 22日 議会運営委員会
 - 24日 東京都市収益事業組合
 - 27日 議会運営委員会
 - 28日 局長連絡会議、立川、横田
 - 29日 基地対策連絡協議会
 - 30日 七夕まつり企画委員会
 - 30日 議会運営委員会
- 六月
 - 1日 第三回臨時会(第一日目) 全員協議会
 - 5日 第三回臨時会(第二日目) 全員協議会、議会運営委員会
 - 6日 第二回定例会(第一日目) 全員協議会
 - 7日 多摩川上流域下水道促進協議会総会
 - 8日 総務委員会
 - 10日 建設委員会
 - 11日 厚生委員会
 - 14日 議会運営委員会、横田基地

一般質問



手ぜまな給食センター

どうする!! 上の給食費、下るカロリー

質問 石油危機から端を発した狂乱物価の影響は児童の学校給食にまで伸び、四十九年度からは四百五十円増額され千八百円まで上昇し、児童が二人三人という家庭では大きな負担となります。憲法には義務教育は無償とされており、学校給食の食法によると、学校給食の普及と充実を図ることを目的とし、学校教育法でも給食費の一部又は全部の補助を予算の範囲内で行うことができることとされている。そこで現在の増額分四百五十

円の一部又は全部を市負担としていただくことを要望するものである。

又三小の給食センターを中心に二小、五小、七小に、一小は単独で行っており、これら作業に二十五名が従事しているが、これに要する諸経費を考えると、統合した給食センターとすべきと思うがその考えをお聞きいたします。

市長 給食費の問題は一市だけの運動ではむずかしく、都下二十六市長会においても各市から要望書が出され、少しでも給食費を安くしてもらうことにまとも、都市長会から関東市長会に提出し国に對して運動をすることになってい

いつ出る 未入園児の入学祝金

質問 昭和四十八年度予算も五月末日をもって出納閉鎖されたが、予算執行上一部市長の親心を踏みにじった執行があったのではないかとと思われる点があります。昨年の第一回定例会において保育園、幼稚園にはいれなかった児童に対する入学祝金について質問し、四十八年度予算に十万円計上され、いつ支払われるか心待ちにしていたが、対象児童もす

でに二年生となって、入学祝金が届いた父兄の顔を想像すると何かなんセンスな気がする。又四十九年度予算には計上されていないがこれらの点についてお聞きしたい。

助役 ご指摘の通り四十八年度において十万円を組み、該当者数を調査をしたところ二十八名いたわけです。四十九年度分については該当者が二十三名いたが予算措置をしていないので、保育園や幼稚園児への補助金の予算をさしくりし、四十八年度分と合わせ五十一名に對して五月三十日に一

人千円として執行したわけである。又最近の諸物価高騰にかんがみ四十九年度分について近日中に一人当たり千円増額して追給したいと思っております。

四十八年度分の支給が大変遅れたことは私どもの不手際であり、又四十九年度分も予算化しなかった点についても深くおわび申し上げます。今後は十分注意をしたいと思う。なおこの事務は教育委員会で調査をし支給は庶務課で行います。



都下で給食費補助を行っているのは当市を含め十二市であるが、元来これは法に基づくものであり、国に對して運動をするのが適當であると思うが、当市は財政的にも貧弱であるが少なくとも他市なみにはやらなければならぬと思っております。

給食センター については小学校だけなら小規模なものとなり、中学校でも行うとすれば規模も大きくしなければならぬが、その点は現在教育委員会で検討中であり、その結果をまわって議会側にもご相談をしたいと思う。

質問 過去何回か質問してきたが、PTA連合会から児童用給食施設の改善と中学校の完全給食についての要望書が提出されていると聞いており、又市長も給食施設の改善対策として多摩河原区画整理地区内に給食センターを建設したいと申されているが、その考え方は変わっていないのか。又中学校の給食については、生徒の希望者が少ないので実施に踏み切れないと申しているが、そうした調査は全生徒の家庭を対象としたのか、あるいは教師の指導で行ったものか、生徒のみでなく父母も対象に調査をすべきだと思うがどの程度希望者がいれば実施する考えであるのかお尋ねします。又三小の給食センターは老朽化し非能率的であり非衛生的であると心配され、

この施設をより合理的に改善し、経費節減をはかった上で給食内容を充実することが望ましいと思う。又諸物価高騰のおり給食費値上は慎重に行い私費負担の軽減をはかるべきだと思うが、その点の見解をお聞きしたいと思う。

集約対策特別委員会	
第二次定例会(第二日目)	
全員協議会	
19日	都野球大会主将会議
25日	福生市都市計画審議会視察
26日	西多摩衛生組合協議会
27日	福生伝染病院組合協議会
29日	

市長 多摩河原区画整理地区内に敷地を考えているが、しかし地域地区の關係から困難な場合もあるかもしれないので、建設したほうがよろしいということならば他に適當な場所を見つけたかと思っております。

教育長 学校給食は単に弁当のかわり給食をするということだけでなく、日常の食生活の習慣を身につける、という目的があり教育活動として位置付けられています。

現在の給食作業としては、週一回給食主任会議において献立表を作り児童の好みを考ると共に栄養のバランスや多様化をはかることに努力している。今後も小学児童が増加することが考えられ三カ所の給食センターではまかないきれないことが予想されるので、そ

の時点まで何らかの方法で根本的に考えなければならぬと思う。中学校の給食問題については、数年前にPTA連合会から要望があり準備をしたが、父兄と学校側の態度がはつきりせずたち切れとなっていた。小学校と違って中学校はなかなかむずかしい衛生面でも問題があると思われるが、中学生自身も六年間給食を食べてきており弁当の方が楽しいという意見が多く父兄の間でも意見が分かれ、先生も教科担任となるので困難な面があるということでも難色を示している。又仮に給食を行うとしても中学校には給食室がなく運搬用のリフトも設置しなければならぬことでもあります。

昨年九月現在で都下百十七校中

遅れている牛浜地区に

駅の新設やバス路線は

質問 牛浜地域にも公共施設がいくつかあるが、利用者は車でないと行けないのが現状であります。この地域を考えると、当市を南北にはしっている八高線に仮称東牛浜駅を設置したらどうかと思う。国道沿線には中小企業社や基地関係者を合わせ数千人の利用者がいるものと思われ、牛浜駅西口には団地と牛浜を結ぶバスが開通しましたが、現在瑞穂町から加美平団地経由で福生駅まできている路線

実施校は三十四校で八十三校が未実施となっている。今後父兄や学校側等をまじえた審議会を早急に発足させて十分検討をしていきたいと考えております。

古くなった福生駅舎の

改造と商業振興策は

質問 福生市は西多摩の玄関口として福生駅を中心に発展してきたのに東西に大型店が進出し大きく内外に期待されていたが、昨年後半より顧客が減少し、これが打開策として歩行者天国等を実施したが、駐車場問題が行き悩んでいる状態である。

又専門家による商業診断も発表されたがその後研究がなされ、どのように対処されているかお聞き

を牛浜駅東口まで延長し、公共施設の利用や一般利用者に一灯を与えたらなおこの地域は発展するものと思うが市長の考えを聞きたい。

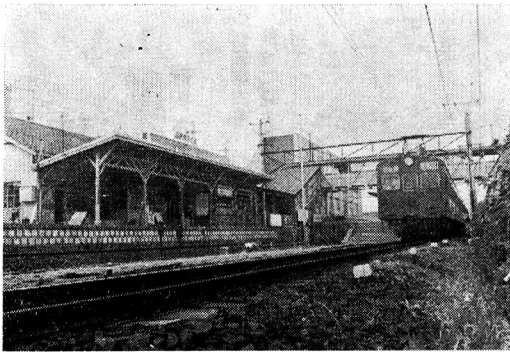
市長 八高線の駅新設は大変むずかしい問題であり、赤字路線ともなる一層困難と思われるが、けっこうなことと思うのでさそく西鉄道管理局ともしんぼう強く話し合いをしていきたいと思う。

バス路線の延長の件はごもっともであるので道路事情や牛浜駅広場の問題もあると思うがバス会社とも誠意をもって話し合っていくべきだと思う。

議 会 を 傍 聴 し ま し ょ う

したい。一昨年横田基地集約の発表時点において有志議員が無条件賛成はあり得ないとし、反対決議を出すまでにはいったことはご承知と思う。これを契機に強力な陳情を展開されたいに關係法律が国会を通過したことは喜ばしいことで、今後はこれら補助金の適用範囲を拡大し、駅舎改造や周辺整備も適用されるようになればと思

又従来より商店街から駐車場設置の要望がされてきたが、最近の土地高騰から独自の駐車場は不可能と考えられる。しかし西口の発展はこの駐車場の有無にかんじかかっている問題である。そこで暫定的対策として休祭日における一小校庭の一部開放と市中金融機関の駐車場借用という点についてお



望まれる福生駅舎の改造

尋ねたい。
市長 防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律が成立したことは議会側の一致した運動が効果を奏したわけで、厚くお礼を申し上げます。

福生駅西口の改造はできれば行うのが至当であると考え、商業診断による設計案も作成したが、今後東口区画整理事業と関連し当然駅舎の問題も出てくる。駅舎改造と新法の関係ですが、成立後その政令が出ない、と細かいことはわかりかねるが、何とか適用できるような運動をしたいと考えている。橋上駅については商業振興上と一般通過路と解釈しており今後の問題に対し防衛庁に強く運動していきたいと思う。商業診断の結果も西口は改造すべきであるとの結論であったが、各商店の影響が大きく地元関係者の意欲と盛り上がりが大要素となってくると思う。駐車場問題は銀行等に休日は借りられるよう交渉してみたい。校庭については教育委員会会の所管であり校長の権限であるので申し入れしたいと思

基本構想は

どうもっていくのか

質問 わが福生市も地理的好条件の要素から、福生駅西口を中心として発展を遂げており、最近はその経済

の流れも徐々に変わり、福生駅東口における大型店の進出に合わせ、八高線東福生駅周辺も大きく変わりつつあり、多摩河原区画整理事業の完成で、市行政区画面積や人口を案分比例できる町会画の区画基礎づくりができるまでになってきたが、しかし今まで提示された長期計画をみるとそのつど変更されてきている広域行計画案や都の市街化計画案と、福生市が行った商業診断等とは基礎的資料としてはどれも一片の価値あるものでなくなってしまうのであります。今議会に基本構想審議会の設置案が提出されているが、経済情勢の激変の昨今、福生市が商住都市として、また中小企業も共に栄えていける構想になるよう念ずるものであるが市長の見解を願います。

市長 長期計画については都の中期計画と合わせて三カ年計画案を作成したが、しかし今まで発表された計画でも都において政策変更があるようで、昭和四十八年度から都も出していないが、四十九年度は出ているのでそれに基つきしかりしたものを作りたい。国や都の政策変更で迷惑をかけたが、地方自治法に定める当市の長期計画も見通しがつき、提案している基本構想審議会条例が通りまじたらさそく発足させ、十分ご審議をいただいた上で、来年三月定例

次の定例会は九月に開かれます



痛ましい交通事故

一秒
一ケガ
一生

会には提案したいと思っている。この基本構想中には基本計画がありその下に実施計画があるわけで、当市をすぐれた商住地とする考えには変わりはなく、基本構想審議会委員には市民代表も相当数参加していただき十分市民の意見を反映していきたいと思っ

警視庁で交通事故が一番 市も対策を考へる

質問 先般「緊急事態発生、東京都で一番」というショッキングな交通事故多発のお知らせがきたが今年はまだ死亡はなく、重傷五名、軽傷八十三名となっておる。当市は狭い行政区域に国道や都道の通過主要幹線が多く、そのため市民

が危険にさらされているわけである。こうした交通事故多発の緊急事態に対し市側も事故は減のために取り組みなければならぬと思う。

市長 ご指摘のとおり交通事故が福生警察管内が一番多く残念である。市内では現在のところ死亡事故はなく前年に比べ重傷九名、軽傷十一名減っている。市としても

取り組まなければならぬ問題であり、特に町会長さん等にはお骨おりのりたいていいる。春の交通安全運動も四月五日から一週間の予定を三十一日まで延長し、市もポスターや看板とかP R車で市内を流す等自発的に行ったわけである本年度予算もガードレールや反射鏡等早期に執行するとともに、市民各々の注意も大切であるので独自のP Rをしていきたいと思う。

請願・陳情の結果

採択されたもの

- ◇請願第三号 給食費の父母負担軽減に関する請願書
福生一、二〇九 日請義一氏
福生二、一四六 原 敏子氏
外五四四名 (昭49・3・26提出)

- ◇請願第九号 福生市の教育諸条件の改善に関する請願書
熊川四八 石川泰一氏
青梅市野上町四一八一—三 武田秀夫氏外二、七一名 (昭48・12・12提出)

- ◇陳情第三号 道路工事の前払金制度の実施および昭和四十九年度道路工事の早期発注に関する陳情書
千代田区丸の内三—三一— 社団法人日本道路建設業協会 関東支部長 川口馨三氏 (昭49・3・23提出)

- ◇陳情第五号 民間日雇労働者に対する夏期手当支給に関する陳情書
立川市曙町二—一六—二〇 渡辺 仁氏 (昭49・6・6提出)

- ◇陳情第四号 公共工事標準請負契約々款に関する陳情書
中央区八丁堀二—五—一 社団法人 東京建設業協会 会長 戸田順之助氏 (昭49・4・23提出)

- ◇陳情第六号 地域会館建設に関する陳情書
牛浜一四二 下田良吉氏 (昭49・6・6提出)

- ◇陳情第七号 学童保育所設置に関する陳情書

- ◇請願第二号 地下道新設に関する

- ◇請願第四号 公民館の早期建設及び地区館の設置に関する請願書

- ◇陳情第一号 テレビ映像被害に関する陳情書

- ◇陳情第七号 学童保育所設置に関する陳情書

- ◇陳情第七号 学童保育所設置に関する陳情書

- ◇陳情第七号 学童保育所設置に関する陳情書

編集後記

議会報第十九号をお届けいたします。

第三回臨時会において新しい議会役員がまきました。来年四月まで残された任期中市政発展のため、大いに活躍が期待されます。又第二回定例会の一般質問を中心に編集いたしました。スベールが少なすぎないのが残念です。今後もお気づきの点がありましたらご指摘ください。

